

**第19回教育支援のためのFDワークショップ(授業デザインWS⑪)  
大阪市立大学「学士課程導入教育科目」のデザインと評価**

本学では、全学教育改革WGによる「初年次教育改革実施プラン」(平成28年2月22日教育研究評議会承認)と「第二次報告(平成28年10月31日教育研究評議会承認)」にもとづき、全学的な質保証枠組みのもとでの初年次教育の実施に向けた作業をすすめているところです。具体的には、学部や学科ごとに開講されている初年次学生を対象とした導入教育科目を、入学前の学習から学士課程全体での学習への移行をめざした「学士課程導入教育科目」として、全学的な到達目標のもとで実施していこうというものです。その一環として平成29年度は、各学部の協力のもとに試行が行われています。

第19回FDワークショップでは、本年度に実施された「学士課程導入教育科目」に位置づく授業について、文学部・理学部・工学部の事例をご紹介いただきつつ、学士課程導入教育科目のあり方や評価のあり方について議論をしたいと思えます。お忙しいところは存じますが、是非ともご参集ください。

**開催日時:2017年12月19日(火曜)(10時45分~12時10分)**

**開催場所** : 大阪市立大学 杉本キャンパス  
全学共通教育棟 840 教室

**プログラム:** (1) 趣旨説明

(2) 事例紹介

「思考の技術と哲学の教育的意義」

(文学研究科 佐金 武 講師)

「地球学野外実習を通じた初年次教育の実施例」

(理学研究科 江崎洋一教授)

「電気情報工学基礎演習Aにおける取組」

(工学研究科 上野敦志講師)

(3) 全体討論

進行: 西垣順子 (大学教育研究センター)

※当日参加も歓迎いたしますが、準備の都合上、12月15日までに事前申込み(ご所属・お名前・ご連絡先)をいただくと助かります。

【事前申込先・問い合わせ先】大学教育研究センターcenter@rdhe.osaka-cu.ac.jp

主催: 大阪市立大学 大学教育研究センター

共催: 初年次教育運営委員会、AP事業プロジェクト推進委員会、  
文学研究科FD委員会、理学研究科FD委員会、工学研究科

(企画: 西垣)